

## Lesson 9 Visiting a Museum

(pp. 32-33)

### B.E. 11 「～するとよい」「～しなければならない」

助動詞 should / must

① 助言・義務を表す should : 「～するとよい, ～すべきである」

この展覧会に行くといいよ.

→ You ..... to this exhibition.

② 義務・必要を表す must : 「～しなければならない」

これらの絵は見ておかないといけないよ.

→ You ..... these pictures.

◆ must のほうが should よりも意味が強くなります.

◆ 「～しなければならない」は <have to> を用いて表すこともできます.

I **had to** get up early *yesterday*. [過去を表す場合は × must]

(昨日は早く起きなければいけなかった.)

◆ must not[mustn't] は「～してはいけない」[禁止], <do not[don't] have to> は「～しなくてもよい」[不必要]の意味になります.

### B.E. 12 「～だったにちがいない」「～すべきだったのに」など 助動詞+have+過去分詞

③ 過去のことについての推量を表す <may+have+過去分詞> :

「～だった[した]かもしれない」

トムはそこに早く着いたのかもしれない.

→ Tom ..... there early.

④ 過去のことについての強い確信を表す <must+have+過去分詞> :

「～だった[した]にちがいない」

彼はその展覧会を楽しんだにちがいない.

→ He ..... the exhibition.

⑤ 過去のことについての後悔・非難を表す <should+have+過去分詞> :

「～すべきだったのに」

私たちは先週そこを訪れるべきだった.

→ We ..... it last week.

◆ <can't[cannot]+have+過去分詞> は「～したはずがない」の意味を表します.

Sam was with us last night, so you **can't have seen** him at the station.

(サムは昨夜私たちと一しょにいたので、あなたが彼を駅で見かけたはずはありません.)